

## ＜校務利用＞ ④ 地域に学校の様子を紹介する文章をつくる

私は中学校で生徒指導主事をしています。

本校では、生徒・教員・保護者の意見を取り入れ、生徒が主体となって令和4年度から校則改定を行っています。その活動の様子を地域の広報新聞に紹介をします。1000文字程度の文章にしてください。



### 生徒主体で進める校則改定の取り組み

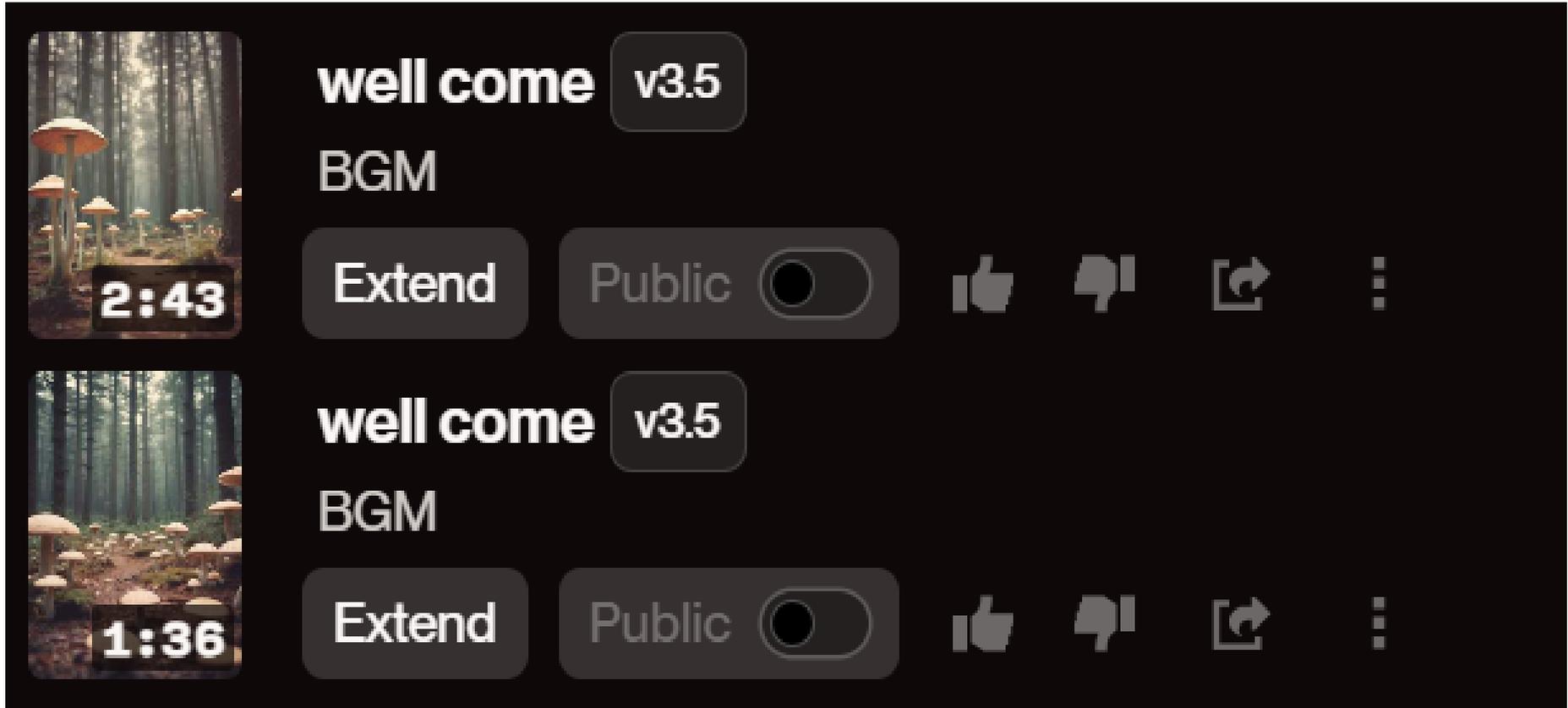
本校では、令和4年度から、生徒が主体となり校則の見直しに取り組んでいます。この活動は、生徒・教員・保護者が協力し、現代の学校生活にふさわしい校則を生徒自らの手で考え、創り上げる試みです。生徒たちの自主性を育むとともに、校則を「守られるもの」ではなく「自分たちで創るもの」として捉え直し、より良い学校生活を築くことを目指しています。

活動のきっかけは、「現在の校則は時代に合っているのか」という生徒会からの問題提起でした。これを受け、生徒会が中心となり、全校生徒を対象にアンケートを実施。「現行の校則で改善したい点」や「新たに必要だと思うルール」についての意見を集めました。その結果、服装規定やスマートフォンの使用に関する項目への関心が高いことが分

生成AIを活用してたたき台の文章を作成している場面

生徒指導主事兼3年生担任をしており、2学期末に進路指導で多忙な中で地域向けの学校の取り組み紹介の文章をつくることになった。マルチタスクを進めながら生成AIを活用して約30分で完成させた。作成し時間的な問題を解決した。

## ＜校務利用＞ ③ 学校紹介動画の雰囲気をよくするBGMの作成



SUNOを活用して音楽を作成している場面

研究発表会に参加した方に情報提供をするための動画に添えるBGMをSUNOを使って作成した。短時間で映像に合う音楽を作成することができた。

## <校務利用> ③ ヒューマンエラーをなくすためのシステムをつくる

GASを使って、Googleスプレッドシートに指定された日付にwebhookへ自動的に登録する方法を教えてください。



Google Apps Script（GAS）を使って、指定された日付にWebhookへ自動的にデータを送信するスクリプトを作成する方法を説明します。以下の手順に従えば、Googleスプレッドシートの内容を基にして、指定の日付にWebhookへデータを自動送信できます。

### 1. Google スプレッドシートの準備

1. スプレッドシートを作成し、以下のような構成にします（例）：

- A列: 日付（送信予定日）
- B列: メッセージやデータ（送信する内容）
- C列: コマンド（送信先URLやAPIキー）

ヒューマンエラーをなくすためのプログラムを作成している場面

保護者からの通知の確認漏れを防ぐためのシステムのプログラムを作成するのに生成AIを活用した。  
学校現場における技術不足の問題を解決した。

## ＜校務利用＞ ④ 通級での指導を充実させるためのアイデアを生み出す



中学生の通級指導をしています。その生徒はその場の状況を読み取れず、的外れな発言をしてしまうことが多いです。例えば、それまでの経緯を考えたら「この人は～だから今怒っているのだな」と他の子が分かる状況でもその生徒だけわかりません。そこで、短い物語を読んで、登場人物の感情などを読み取るトレーニングをさせたいです。文章と問題文をいくつか考えてもらえませんか？



### 物語1：図書館での出来事

物語: 太郎くんは、楽しみにしていた本を借りようと図書館に行きました。しかし、探していた本が見つかりません。何度も書架を何度も見返しますが、どこにもありません。太郎くんは焦り始め、つい大きな声で「この本、どこにあるの!」と叫んでしまいました。すると、周りの人がみんな太郎くんの方を見て、静かにするように注意してきました。

### 考えてみよう:

1. 太郎くんはなぜ大きな声を出してしまったのでしょうか？  
探している本が見つからなかったから
2. 周りの人はなぜ太郎くんに注意したのでしょうか？  
図書館は静かに過ごさないといけない場所だから
3. このとき、太郎くんはどうすればよかったのでしょうか？

指導のアイデアを生み出すために生成AIを活用している場面

通級指導の担当者が、生成AIを活用してある生徒が課題を乗り越えるための指導を充実させたいという問題を解決した。

## ＜教育利用＞ ③ レポート作成への抵抗感を減らす

👤 中学校3年生です。レモンと金属の板で何が起るかのレポートを書いて

◆ レモンと金属板で起こる不思議！レモン電池を作ってみよう  
はじめに

皆さんは、レモンと金属板を使って電気が起こせることを知っていましたか？  
法のようなこの現象は、実は科学の力によって説明することができます。  
レモン電池を使って実際に電気を起こし、その仕組みを探っていく中で、科学  
感しましょう！

### 用意するもの

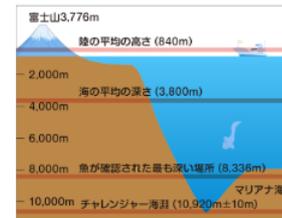
- レモン：2個
- 垂鉛板：4枚
- 銅板：4枚
- 導線：70cm

### 「深海の水圧が強い理由」の説明

#### 深海の水圧が強い理由

深い海の中では、上にある水の重さがかかるため、水圧が強くなります。深くなればなるほど、積み重なる水が増えるので、圧力が高まります。たとえば、水深10メートルで1気圧増え、1,000メートルでは約100気圧になります。このため、深海にはとても強い水圧がかかり、深海探査機には特別な耐圧設計が必要です。

深海では、上に積み重なる水の重さで圧力がどんどん強くなるため、水圧が高くなります。



生成AIを活用しながらレポートを書く経験を積む（上）。  
教師の支援がなくても自分でレポートを作成できるようになる（下）。

特別な支援を要する生徒から表現したいことを教員が聞き取り言葉をつなげるという場面が見られた。生成AIを活用することで生徒が自力でレポートを作成することができるようになった。そのため、長い文を書くことへの抵抗が減り、経験を重ねるごとに書きぶりがよくなった。

## <教育利用> ③ より多面的・多角的に物事を見ることを鍛える 中学1年

なお25歳から29歳は転入者数のほうが多いんですけど、これはなぜだと思いますか？



春日井市において25歳から29歳の転入者数が転出者数を上回っている理由について、いくつかの可能性が考えられます。この年代は人生のライフステージにおいて重要な時期であり、特定の要因が影響していると考えられます。

### 1. 結婚・子育て世代の移住

25歳から29歳の年代は結婚や出産を考え始めるライフステージに該当します。このため、名古屋市のような大都市よりも比較的住居費が安く、生活環境が整った春日井市に移住するケースが考えられます。春日井市は名古屋市へのアクセスが良好でありながら、落ち着いた住宅地としての魅力があることが要因になっている可能性があります。

### 2. 名古屋市や周辺地域からの近距離移動

春日井市は名古屋市に隣接しており、電車や車での通勤・通学が便利な地域です。このため、仕事や学業の都合で春日井市に移住するケースが考えられます。春日井市の課題解決について考える単元の学習の過程の一場面。春日井市の社会増減について考察している過程での生成AI活用の様子。

**多面的・多角的に社会事象をとらえられているか、生徒が自分でチェックしている様子。これまで教員に相談することで問題解決をしていたが、生成AIを活用して自分のタイミングで問題解決できるようになった。**

## ＜教育利用＞ ③ 英語の発音練習 中学2年



生成AIを活用しながら自分の発音を改善する生徒の様子。

「私の発音を直して」というシンプルなプロンプトで生成AIとのやりとりを開始する。やりとりののちに、いろいろな指摘がもらえるように生徒は複数回プロンプトを打ち込みながら粘り強く学習を進めた。